

第2期島本町まち・ひと・しごと創生総合戦略 進捗状況（案）

（令和2年度実績・令和3年度予定）

令和3年10月

【令和2年度の主な成果と令和3年度の主な予定】

基本目標1 魅力と活力、にぎわいのあるまちづくり

令和2年度の主な成果	令和3年度の主な予定
<ul style="list-style-type: none"> ➢ 十方山ハイキングコースの森林整備を実施 ➢ 町内遺跡発掘調査（尾山遺跡）の現地説明会を実施 ➢ 地域再生マネージャー事業（短期診断）を実施 ➢ 高槻市との観光振興に関する連携協定によるPRイベントとして、高槻市長と島本町長による中将棋対局を実施 ➢ 町制施行80周年記念事業を実施 ➢ ふるさと納税返礼品拡大による寄附件数及び寄附金額の増加 	<ul style="list-style-type: none"> ➢ 天然水の森事業推進のため、山崎地区の山間の境界確定業務を実施 ➢ 地域再生マネージャー事業（外部専門家活用助成）を実施 ➢ 企業版ふるさと納税の募集開始

基本目標2 若い世代の結婚・出産・子育ての希望を叶える

令和2年度の主な成果	令和3年度の主な予定
<ul style="list-style-type: none"> ➢ 子育て世代包括支援センターを設置（R2.10） ➢ スマイルセミナー（男女共同参画講座）を動画配信と講演会形式で開催 ➢ しまもと里山認定こども園が開園（R2.12） ➢ GIGAスクール構想に基づき、児童・生徒用のタブレット端末を1人1台整備 	<ul style="list-style-type: none"> ➢ 「産後ケア事業」の実施（R3.10） ➢ 町立第四保育所の移転新築完了に伴う、受入れ再開（R3.4） ➢ 町立第四保育所跡地に幼保連携型認定こども園を整備 ➢ 「みづまるキッズプラン」策定に向けた検討

基本目標3 安全・安心で誰もが活躍できる、持続可能なまちづくり

令和2年度の主な成果	令和3年度の主な予定
<ul style="list-style-type: none"> ➢ 五反田雨水幹線の整備 ➢ 新庁舎建設に向け、新庁舎建設基本・実施設計等業務委託契約を締結 ➢ 保育所の移転新築、第三小学校A棟の建替工事の実施 ➢ 国土強靱化地域計画の策定（R3.3） ➢ 新型コロナワクチン接種推進チームの設置 ➢ コロナ感染拡大防止のため、いきいき百歳体操をYouTubeで公開 ➢ 緊急通報の同時通訳サービス（18言語）を導入 	<ul style="list-style-type: none"> ➢ 新庁舎整備事業の推進 ➢ RPA・AI-OCRの導入検討 ➢ 再生可能エネルギーの導入検討 ➢ 景観行政団体への移行をめざし、意向調査や景観計画の素案作成を実施 ➢ 自転車歩行者道となる町道百山12号線の新設工事を実施 ➢ 老朽化した一部の複合遊具を更新 ➢ JR島本駅自由通路階段に手摺を設置 ➢ 公園等のトイレを和式から抗菌仕様の洋式タイプへ改修

基本目標1 魅力と活力、にぎわいのあるまちづくり

数値目標	基準値	目標値	R2実績値	R3実績値	R4実績値	R5実績値	R6実績値	R7実績値	担当課
町内の事業所数	令和元年:735事業所	令和7年:750事業所 以上	616	-	-	-	-	-	にぎわい創造課
ふるさと納税寄附者数(実人数)	令和元年:148人	令和7年:1,000人 以上	771	-	-	-	-	-	にぎわい創造課

施策方向1-1 地元産業の活性化と雇用・労働環境の充実

重要業績評価指標(KPI)	基準値 (年度)	実績						KPIの 目標値	評価	KPI変動の評価・課題	担当課
		R2	R3	R4	R5	R6	R7				
商店街の空き店舗数	16 (R1.11)	16	-	-	-	-	-	11店舗 以下	評価	前年度からの変化はないが、引き続き空き店舗の減少に努める。	にぎわい創造課
創業支援等事業計画による創業件数(累計)	9 (H27~R1)	2	-	-	-	-	-	10件 以上	評価	令和2年から続くコロナ禍の影響からか、創業件数が目標に届かなかった。	にぎわい創造課
森林ボランティアの登録者数	111 (R2.4)	114	-	-	-	-	-	120人 以上	評価	新型コロナウイルス感染症の影響により森林ボランティア養成講座は中止。令和3年度も開催を見送った。	にぎわい創造課

①商工業

具体的な施策	R2実績	R3以降の事業予定・取組方針	担当課
企業立地の促進(企業立地促進奨励金制度の活用など)	・ホームページで企業立地促進制度の周知等を行った。 (申請件数:0件)	・引き続き企業立地促進制度の周知等を行う。	にぎわい創造課
創業者支援の推進(創業支援計画の推進、セミナーの開催など)	・商工会と連携し、創業セミナーの開催等、創業支援計画に基づく支援を行った。 (創業セミナー参加者:22名)	・引き続き商工会と連携し、創業セミナーの開催等、創業支援計画に基づく支援を行う。	にぎわい創造課
商店街の活性化(商店街サミット、店舗・イベントへの支援・PRなど)	・新型コロナウイルス感染症の影響により、11月と3月しか開催できなかったが、商店街の活性化を目的とした商店街サミットを開催し、空き店舗の解消をはじめ、商店街の課題等について検討を行った。	・商店街サミットを毎月実施し、引き続き商店街のニーズ把握、活性化に向けて課題解決の検討等を行う。	にぎわい創造課
空家、空き店舗の活用(チャレンジショップやコワーキングスペースとしての活用・促進など)	・空家の流通を促進するため、全日本不動産協会大阪府本部と協定を締結し、不動産事業者紹介制度を創設した。 (活用数:0件)	・引き続き不動産事業者紹介制度を活用して、空家の流通促進に努める。	にぎわい創造課

②農林業

具体的な施策	R2実績	R3以降の事業予定・取組方針	担当課
都市農業の振興(生産緑地地区の指定、営農環境の整備など)	・ファミリー農園の斡旋や、新規就農者のマッチング、経営所得安定対策事業の周知など、都市農業の振興に努めた。 (経営所得安定対策事業利用件数:1件)	・ファミリー農園の斡旋や、新規就農者のマッチング、経営所得安定対策事業の周知など、都市農業の振興に努める。	にぎわい創造課
遊休農地の活用(ファミリー農園の斡旋、多様な担い手との連携など)	・ファミリー農園のあっせん事務を実施し、転作農地の有効利用に努めた。 (令和2年度末時点空き区画:0区画)	・ファミリー農園のあっせん事務を実施し、転作農地の有効利用に努める。	にぎわい創造課
地元農林産物の活用、地産地消の推進(朝市支援、林産物の活用など)	・新型コロナウイルス感染症の影響により農林業祭の開催は中止したが、島本町農業振興団体協議会が毎月実施されている朝市及び夕市の開催に係る支援などを行った。	・島本町農業振興団体協議会が実施されている朝市及び夕市の開催に係る支援などを行う。	にぎわい創造課
多様な主体との連携による森林保全(企業等と連携した森林整備、森林ボランティアの育成)	・企業と連携して「サントリー天然水の森おおさか島本」協定締結地の森林整備に努めた。 ・森林ボランティアと連携して十方山ハイキングコースの森林整備に努めた。 ・新型コロナウイルス感染症の影響により森林ボランティア養成講座は中止した。	・大阪府や企業、森林ボランティアとの連携により、森林整備を推進する。 ・境界混迷により整備に支障が生じている山崎地区の山間の境界確定業務を実施する。	にぎわい創造課

③雇用・労働

具体的な施策	R2実績	R3以降の事業予定・取組方針	担当課
関係機関と連携した就労支援(地域就労支援、高齢者・障害者・ひとり親家庭・生活困窮者への就労支援など)	・生活困窮者就労支援数 9人 ・母子父子自立支援員 就労相談 27件 ・障害者就労系支援 107人	・引き続き就労支援施策の充実に努める。	福祉推進課
働きやすい環境づくりのための啓発(ワークライフバランスの推進、ハラスメントの防止、テレワークの推進など)	・働きやすい環境づくりの啓発のため、ワークルールセミナー「ワークライフバランスの実現に向けて」を開催した。 (参加者:12人)	・働きやすい環境づくりの啓発のため、ワークルールセミナーを開催する。	にぎわい創造課

基本目標1 魅力と活力、にぎわいのあるまちづくり

施策方向1-2 地域資源の活用と魅力の発信

重要業績評価指標 (KPI)	基準値 (年度)	実績							KPIの 目標値	KPI変動の評価・課題	担当課
		R2	R3	R4	R5	R6	R7				
歴史文化資料館の利用者数及び史跡桜井駅跡でのイベントの年間来場者数	17,170 (R1)	9,536(歴)	—	—	—	—	—	18,000人 以上	評価	新型コロナウイルス感染拡大防止の観点より、臨時休館やイベント中止のため、来館・来場者数が減少した。今後も引き続き、魅力ある企画展・講演会、イベントなどを開催し、来館・来場者数の増加を図る必要がある。	にぎわい創造課 生涯学習課
新聞掲載件数	64 (R1)	27	—	—	—	—	—	80件 以上	評価	コロナ禍の影響でイベントの中止が相次いだため、掲載件数が基準値を下回った。	政策企画課
島本町LINE公式アカウント友だち数	2,344 (R2.11)	3,303	—	—	—	—	—	5,000人 以上	評価	引き続き広報などでLINEの友達登録について周知する	コミュニティ推進課

①歴史・文化

具体的な施策	R2実績	R3以降の事業予定・取組方針	担当課
歴史文化資料館の活用(情報発信・交流拠点としての活用など)	・歴史や民俗などの文化を紹介した企画展などを行い、町内外からの来館者を迎えるため、周知を図った。	・歴史や民俗などの文化を紹介した企画展・講演会などを行い、町内外からの来館者を迎えるため、周知を図る。	生涯学習課
歴史文化遺産の保全と活用(文化財保護、歴史や文化の紹介など)	・町内遺跡発掘調査(尾山遺跡)現地説明会の実施に伴い、新聞等報道提供を行い町内外の人に広く水無瀬離宮の存在を紹介した。また、文化財保護審議会を開催し、遺跡の活用について意見をいただいた。 ・新型コロナウイルス感染拡大防止のため、例年実施している町指定文化財の実物展示は実施できなかった。	・町指定文化財等候補リストより町指定文化財への指定に向けて調査を行う。 ・町指定文化財の実物展示・公開に努める。	生涯学習課
郷土の歴史や文化に親しみ学ぶ機会の充実(体験教室など)	・コロナウイルス感染拡大防止のため、例年実施している小学生の民具・道具体験学習は実施できなかった。	・郷土の文化や歴史を身近に感じられるよう、小学生の民具・道具体験学習を実施する。	生涯学習課

②観光・魅力発信

具体的な施策	R2実績	R3以降の事業予定・取組方針	担当課
観光資源の掘り起こし・磨き上げ・活用(自然・歴史・産業等の資源活用、集客を活性化につなげる仕組検討など)	・地域再生マネージャー事業(短期診断)で専門家に島本町を診断してもらい、観光施策の課題等について検討した。	・地域再生マネージャー事業(外部専門家活用助成)を実施し、引き続き専門家と島本町の観光施策や創業支援等、まちの魅力づくりに関する課題等について、庁内関係課とも連携しながら検討を行う。	にぎわい創造課
町内を周遊するための環境づくり(観光マップの充実、観光案内の充実など)	・地域再生マネージャー事業(短期診断)で専門家に島本町を診断してもらい、観光施策の課題等について検討した。 ・町制施行80周年記念品の一環として、新しい観光マップを作成した。	・地域再生マネージャー事業(外部専門家活用助成)を実施し、引き続き専門家と島本町の観光施策に関する課題について検討を行う中で、観光案内板の設置や観光マップ等についても検討を行う。	にぎわい創造課
イベント等のにぎわいづくりに取り組む団体や事業者への支援	・広報しまとの「にぎわいねっと」のページに、実施イベントを掲載した。 ・町内の商業団体が、商業の活性化のために創意工夫して実施する事業に対して、商業団体支援事業補助金を交付した。	・引き続き活動団体と連携し、広報しまとの「にぎわいねっと」のページに、実施イベントを掲載する。 ・商業団体支援事業補助金を交付するとともに、3年目を迎える制度の見直しを行う。	にぎわい創造課
近隣自治体・事業者等と連携した観光事業の推進(合同でのイベント開催やPRの取組など)	・高槻市との観光振興に関する連携協定における合同でのPRイベントとして、高槻市長と島本町長による中将棋対局を行った。 ・阪急電鉄株式会社及び阪急沿線の団体と連携して、観光あるきを実施した。(参加者:15名)	・引き続き高槻市との観光施策に関する連携協定における合同でのPRイベントの実施や、大山崎町とのまちあるきイベント等を実施する。 ・阪急電鉄株式会社及び阪急沿線の団体と連携して、観光あるきを実施する。	にぎわい創造課
地域ブランドの育成(「離宮の水ブランド」のPR、名産品の開発支援など)	・「離宮の水ブランド推進協議会」による離宮の水ブランドの商品認証を行い、ブランド認証商品の増加を図った。(令和2年度末時点:11事業者・13商品 新規認証事業者:1件・1商品)	・「離宮の水ブランド推進協議会」による離宮の水ブランドの商品認証を行い、ブランド認証商品の増加を目指す。また、ブランド商品の開発についても商工会と連携して支援する。	にぎわい創造課
まちの魅力発信(SNS等の活用、「みづまろくん」の活用、各分野で活躍する住民や町出身者を顕彰・応援する取組など)	【政策企画課】 ・町制施行80周年を記念し、大阪成蹊大学との連携事業や観光フォトコンテスト等、各種イベントを開催した。 【にぎわい創造課】 ・町制施行80周年を記念し、みづまろくんが島本町を案内する動画を作成した。 ・みづまろくん公式インスタグラムを開設した。	・みづまろくん公式インスタグラムや着ぐるみの活用により、まちの魅力を発信する。	政策企画課 にぎわい創造課
関係人口の創出・拡大に向けた取組(ふるさと納税、企業版ふるさと納税の活用・推進など)	【にぎわい創造課】 ・町外の流通事業者から返礼品を提供できる仕組みを構築し、ウイスキーなどの酒類を返礼品として多く提供してもらうことが可能となり、寄附額の大幅増加につながった。(事業者応援型寄附件数:934件 寄附額:25,689,876円)	【政策企画課】 ・企業版ふるさと納税の募集を開始し、町内や近隣の企業へのPRに取り組む。 【にぎわい創造課】 ・引き続き、多くの寄附額を得るべく、返礼品の充実やサイトの拡充などを図る。	政策企画課 にぎわい創造課

基本目標2 若い世代の結婚・出産・子育ての希望を叶える

数値目標	基準値	目標値	R2実績値	R3実績値	R4実績値	R5実績値	R6実績値	R7実績値	担当課
合計特殊出生率	平成30年: 1.38	令和7年: 1.60	1.47	-	-	-	-	-	政策企画課

施策方向2-1 妊娠・出産・子育ての総合的な支援

重要業績評価指標(KPI)	基準値 (年度)	実績						KPIの 目標値	KPI変動の評価・課題	担当課
		R2	R3	R4	R5	R6	R7			
保育所等の待機児童数	107 (R2.3)	14	-	-	-	-	-	0人	評価 令和2年12月にしまもと里山認定こども園が開園し、大幅に待機児童を削減することができた。	子育て支援課
学童保育の待機児童数	0 (R2.3)	0	-	-	-	-	-	0人	評価 部屋の増室等により、利用者数の増加に対応	教育総務課
子ども食堂小学校区設置率(開催箇所数)	50 (2/4校区・ 2箇所) (R1)	50	-	-	-	-	-	100%	評価 新型コロナウイルス感染症拡大により、開設予定だった子ども食堂の延期があり、開設数の伸びがなかった。	福祉推進課

①子ども・子育て支援

具体的な施策	R2実績	R3以降の事業予定・取組方針	担当課
妊娠・出産期から子育て期までの切れ目のない支援(子育て世代包括支援センターの運営、産前・産後ヘルパー派遣事業など)	<ul style="list-style-type: none"> 令和2年10月いきいき健康課内に子育て世代包括支援センターを設置した。 妊娠・出産期から子育て期を安心して過ごすことができるように、産前・産後ヘルパー派遣事業、こんにちは赤ちゃん訪問事業などを実施した。 	<ul style="list-style-type: none"> 産後に体調や育児に不安があり、家族からの支援が難しい産婦が安心して子育て支援ができるように産後ケア事業(デイサービス型)を令和3年10月から実施予定。(予算額:390,000円) 	いきいき健康課
子育て家庭への支援(相談支援、情報提供、経済的負担の軽減など)	<ul style="list-style-type: none"> 【いきいき健康課】 妊娠・出産・子育てに関する相談専用電話や育児相談等による相談支援を実施した。 妊娠・出産に伴う経済的負担の軽減を図るため、妊娠届出時に妊婦健康診査受診券を交付した。(14枚・総額120,000円) 【子育て支援課】 子育て相談(電話相談) 町立保育所・第一幼稚園 4件/山崎保育園 2件 /しまもと里山認定こども園 33件 ※しまもと里山認定こども園は令和2年12月から実施 子育て支援事業のご案内令和2年度版を発行し、子育て支援情報の提供を図った。 病児・病後児保育利用料の助成(申請者数:2人 利用延べ日数:2日) 	引き続き事業を実施する。	いきいき健康課 子育て支援課
子どもの居場所・遊び場づくり(子ども食堂、居場所・遊び場の確保、放課後活動の充実など)	<ul style="list-style-type: none"> 【福祉推進課】 子ども食堂新規開設 1箇所/子ども食堂稼働数 2箇所 【子育て支援課】 園庭開放参加者数 第二保育所 保護者:865人/子ども:975人 しまもと里山認定こども園 保護者:364人/子ども:398人 ※しまもと里山認定こども園は令和2年12月から実施 熱中症対策のため、夏期間中に公立保育所の園庭開放に代わり室内あそび「夏をあそび場」を実施。 	<ul style="list-style-type: none"> 【福祉推進課】 新型コロナウイルス感染症拡大防止に配慮しながら、各小学校区に1箇所の開設を目指す。 【子育て支援課】 引き続き事業を実施する。また、夏期間中の室内あそび「夏をあそび場」の回数を拡大して実施する。 	福祉推進課 子育て支援課
子どもたちの成長を社会や地域全体で支える環境づくり(子育てサークル等への支援、男女共同参画の意識づくりなど)	<ul style="list-style-type: none"> 【人権文化センター】 スマイルセミナー(男女共同参画講座)を動画配信と講演会形式で開催 ①パパと子どものふしぎ遊び～家でいっば楽しむ！～(再生回数:当日27回、総再生196回) ②男のええ加減料理教室(再生回数:61回) ③ファミリースタート～パートナーと一緒に知ろう！赤ちゃんを迎える準備のこと～(再生回数:30回) ④親が知っておきたいこどもと性教育(講演会:23人、再生回数:380回) 【子育て支援課】 子育てサークルの地域子育て支援センター(山崎保育園)利用状況(保護者:101人 子ども:161人) 	<ul style="list-style-type: none"> 【人権文化センター】 今後もオンライン、動画配信による講座を継続的に開催していく。 従前の講義型の講座に加え、体験型の講座を行うなど内容の充実を図り、参加人数(視聴人数)の向上を図る。 【子育て支援課】 引き続き事業を実施する。 	人権文化センター 子育て支援課
支援を要する子どもと家庭への支援(支援保育・支援教育、ひとり親家庭・外国籍児童への支援など)	支援保育:22人 支援教育:10人	引き続き事業を実施する。支援保育については、新たにRICホープ水無瀬保育園、しまもと里山認定こども園で実施する。	子育て支援課
子どもの権利擁護と安全確保(子ども家庭総合支援拠点の設置検討、子どもの貧困対策など)	子ども家庭総合支援拠点について市町町の運営状況を把握し、設置について検討を図った。	引き続き検討する。	子育て支援課

②保育・幼児教育・学童保育

具体的な施策	R2実績	R3以降の事業予定・取組方針	担当課
保育施設の整備、待機児童の解消	<ul style="list-style-type: none"> 令和2年12月しまもと里山認定こども園が開園した。 令和2年4月1日時点で50人だった待機児童が令和3年3月1日時点で14人に減少した。 	<ul style="list-style-type: none"> 令和3年4月から新規受入を停止していた町立第四保育所が移転新築が完了したことに伴い受入を再開し、令和3年4月時点で待機児童数解消を予定。 旧第四保育所跡地に社会福祉法人南山城学園により、幼保連携型認定こども園を整備予定。 	子育て支援課
多様な保育サービスの提供(一時保育、支援保育、病児・病後児保育など)	以下の内容で実施。 <ul style="list-style-type: none"> 一時保育：山崎保育園、しまもと里山認定こども園 支援保育：第二保育所、第四保育所、山崎保育園 体調不良児対応型保育：第二保育所、第四保育所 	以下の内容で実施予定。 <ul style="list-style-type: none"> 一時保育：山崎保育園、しまもと里山認定こども園 支援保育：第二保育所、第四保育所、山崎保育園、RICホープ水無瀬保育園、しまもと里山認定こども園 体調不良児対応型保育：第二保育所、第四保育所 	子育て支援課
特色ある幼児教育の推進(幼児教育アドバイザーの配置など)	<ul style="list-style-type: none"> 幼児教育のリーダーとして、教職員で子ども理解を深め合い、めざす子ども像を共有し合い、具体的手立てについて検討した。 	<ul style="list-style-type: none"> 園内研修や研究保育で、経験の少ない教職員への指導助言など、幼児教育の推進に貢献できる専門的資質・能力の向上を図る。 	教育推進課
学童保育の充実	<ul style="list-style-type: none"> 学童保育室利用者の増加に合わせて、第四学童保育室に保育室を1室増設した。 	<ul style="list-style-type: none"> 利用者の見込み数に合わせて、部屋の増設や人員体制の見直しの検討を行う。(予算：135,463千円) 	教育総務課
保育士をはじめ子育て支援を担う人材の確保	新規採用保育士等臨時給付金：6人 民間保育園保育士確保促進補助金：1園	<ul style="list-style-type: none"> 引き続き事業を実施する。 	子育て支援課

基本目標2 若い世代の結婚・出産・子育ての希望を叶える

施策方向2-2 教育環境の充実

重要業績評価指標(KPI)	基準値(年度)	実績						KPIの目標値	KPI変動の評価・課題	担当課
		R2	R3	R4	R5	R6	R7			
学力調査の平均正答率が全国平均を上回る教科の割合	小学校 100 (R1) 中学校 100 (R1)	-	-	-	-	-	-	小学校：100% 中学校：100%	評価 令和2年度全国学力・学習状況調査は中止のため、データなし	教育推進課
実用英語検定3級相当以上の英語力をもつ中学3年生の割合	71.5 (R1)	65.2	-	-	-	-	-	70%程度を維持	評価 教育課程特例校を活用し、切れ目ない英語教育を継続する	教育推進課

①教育環境

具体的な施策	R2実績	R3以降の事業予定・取組方針	担当課
学校施設・設備の計画的な改修・更新	<ul style="list-style-type: none"> 第三小学校の耐震化工事を継続して実施した。 	<ul style="list-style-type: none"> 第三小学校の耐震化工事を継続して実施する。※令和3年度に完了予定(予算：417,535千円) 小学校施設改善(予算：10,000千円) 中学校施設改善(予算：4,000千円) 	教育総務課
ICTを活用した教育の推進(情報機器の整備、オンライン授業、デジタル教材の充実など)	<ul style="list-style-type: none"> ICT機器の活用方法について、配備されているタブレット等を活用し、教材の提示や話し合い等、協働学習の方法についての研究授業を実施した。 	<ul style="list-style-type: none"> ICT機器を授業展開に応じて必要ときに活用するとともに、「個別最適化された学び」と「協働的な学び」を推進していく。 	教育推進課
教職員の働き方改革、学校教育を担う人材の確保	<ul style="list-style-type: none"> 勤務時間を管理し、長時間勤務となっている者については、セルフチェックシートの実施又は産業医面談につなげた。 	<ul style="list-style-type: none"> 令和2年度の取組を継続して実施する。教職員健診、ストレスチェック 小学校(予算：1,100千円) 中学校(予算：599千円) 	教育総務課
地域と連携した学校づくり(コミュニティスクールなど)	<ul style="list-style-type: none"> 社会に開かれた教育課程を実現するために、学校協議会を定期的に開催し、保護者や地域社会の意見等を学校の運営改善に活かした。 	<ul style="list-style-type: none"> 引き続き、学校協議会を定期的に開催し、保護者や地域社会の意見等を学校の運営改善に生かす。 	教育推進課

②教育活動

具体的な施策	R2実績	R3以降の事業予定・取組方針	担当課
確かな学力向上(小中一貫教育、英語教育、読書活動、放課後学習支援など)	・児童・生徒が主体的に取り組む協働的な学習や、「読むこと」「書くこと」等の言語活動を重視し、主体的・対話的で深い学びの授業づくりを全教科において推進した。	・「みづまろキッズプラン」を3か年計画で実施し、幼児教育・保育の「遊びや生活を通じた学び」と小学校教育の「主体的に自己を表現する学び」をつなぎ、幼児期から一貫した学びの基盤づくりを進め、本町の教育・保育の柱を立てる。	教育推進課
豊かな心の育成(人権・道徳教育、課題のある児童・生徒への支援など)	・島本町人権教育研究協議会や島本町教育研究会等と連携しながら、教職員の人権教育の実践力を高めるための研修を実施した。	・教職員が、人権感覚や人権教育の指導を向上させるための研修を実施する。また、新型コロナウイルス感染症に関わる差別やいじめが起こらないように、児童生徒が正しい知識を得るための授業を実施する。	教育推進課
健やかな体の育成(運動の機会、食育など)	・幼稚園では、遊びを通じた運動の機会を充実させ、小中学校では、体育の時間で体づくりの動きや運動量の確保を行った。家庭科等の授業で食に関する授業を実施した。	・児童が様々な運動に触れることができるよう、運動遊びの更なる充実を図る。「健康3原則」の理念に基づき、保護者や地域の協力を得ながら、継続して健康教育を推進する。	教育推進課

基本目標3 安全・安心で誰もが活躍できる、持続可能なまちづくり

数値目標	基準値	目標値	R2実績値	R3実績値	R4実績値	R5実績値	R6実績値	R7実績値	担当課
社会増減数	平成27年度～令和元年度: +1,009人	令和2～7年: +600人 以上	157	—	—	—	—	—	政策企画課
健康寿命	平成30年: 男性 81.2歳	令和7年: 基準値 以上	81.2	—	—	—	—	—	いきいき健康課
	平成30年: 女性 85.1歳		85.1	—	—	—	—	—	

施策方向3-1 安全・安心で魅力あるまちづくり

重要業績評価指標 (KPI)	基準値 (年度)	実績						KPIの 目標値	KPI変動の評価・課題	担当課
		R2	R3	R4	R5	R6	R7			
自主防災組織の加入率	52.7 (R2.4)	52.1	—	—	—	—	—	55% 以上	評価 新規設立がなかった。コロナ禍で空白区への働きかけが難しかった。	危機管理室
町有建築物の耐震化率	82.4 (R2.4)	88.9	—	—	—	—	—	90% 以上	評価 保育所や小・中学校の耐震化工事を進めることができた。今後は、新庁舎整備事業(R2～R7年度実施予定)を推進するとともに、旧やまぶき園施設やその他の未耐震施設に係る対応を検討する。	政策企画課
刑法犯罪の発生件数		81	—	—	—	—	—	90件 以下	評価 府内全体の傾向として、大きく認知件数が減少している。	危機管理室
公園面積	12.1 (R2.4)	12.1	—	—	—	—	—	12.6ha 以上	評価 更なる公園面積の拡充に向け、検討する必要がある。	都市整備課

①防災・減災・強靱化

具体的な施策	R2実績	R3以降の事業予定・取組方針	担当課
災害時の情報収集・発信体制の充実 (SNSやドローン等の活用、情報発信 媒体の多様化など)	・災害情報ツイッター、ラインなどを活用して災害時や通信訓練時の情報を配信している。	・HP上で啓発動画を公開するなど、対面での防災講座の代替策を講じる。	危機管理室
地域防災力の強化(自主防災組織の育 成、避難行動要支援者への支援など)	・令和元年度に3団体が活動を開始し、これらの団体には、機材購入のための補助金を交付した。 ・保育所、障害者施設、介護施設等の要配慮者施設を対象に避難確保計画の策定指導を行い、対象の全施設で策定した。	・25団体ある自主防災会の活動を支援する。 ・平成28年度策定のBCPの更新を予定。	危機管理室
土砂災害・風水害・浸水対策の推進	【都市整備課】 ・島本町広報に住宅移転・補強補助制度の記事を掲載し、住民に広く周知した。 ・島本町域における雨量・水位を随時集計し、町HPIにて公表した。 【工務課】 ・五反田雨水幹線の整備を行った。また、除塵機を設置した。 ・山崎雨水幹線(第1期)の整備を行った。	【都市整備課】 ・引き続き、雨量・水位の情報を公表する。 【工務課】 ・引き続き山崎雨水幹線の整備を進める。	都市整備課 工務課
災害被害の復旧(風倒木被害の復旧促 進など)	大沢、尺代地域における大阪府の保安林整備事業等により整備を進めた。 【府営林事業】(尺代地区) 風倒木処理 0.56ha/間伐 1.23ha 【治山事業】(尺代地区) 風倒木処理 3.13ha/本数調整伐 1.96ha 【治山事業】(大沢地区) 風倒木処理 5.90ha/本数調整伐 1.88ha	・大阪府の保安林整備事業等により整備を進める。	にぎわい創造課
新庁舎整備事業の推進(耐震性能の確 保、災害対策本部機能の充実など)	・新庁舎建設に向け、島本町新庁舎建設基本・実施設計等業務委託契約を締結した。	・新庁舎建設に向け、島本町新庁舎建設基本・実施設計等業務を令和4年度に掛けて実施する。	総務・債権管理課

具体的な施策	R2実績	R3以降の事業予定・取組方針	担当課
耐震化の推進(公共施設の耐震化、民間住宅の耐震補助など)	<p>【政策企画課】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第四保育所の移転新築、第三小学校のA棟の建替工事を行った。 ・令和2年度は公共施設総合管理計画の中間年にあたることから、これまでの取組と今後の課題をとりまとめ令和3年3月に公表した。 <p>【都市計画課】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・既存木造住宅に対する耐震診断・設計・改修・除却補助や危険なブロック塀等の撤去補助を行った。また、制度の周知を目的に東大寺地区を中心に戸別訪問でチラシの配布を行った。 <p>耐震診断補助:7件 耐震設計補助:1件 耐震改修補助:2件 除却補助:8件 ブロック塀等撤去:12件</p>	<p>【政策企画課】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新庁舎整備事業(令和2～7年度実施予定)を推進するほか、その他の未耐震施設についても、耐震改修又は建替、他の施設への移転・集約等に向けた検討を進める。 <p>【都市計画課】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・引き続き、既存木造住宅に対する耐震診断・設計・改修・除却補助や危険なブロック塀等の撤去補助を行う。また、制度の周知を目的に桜井・桜井台・若山台地区を中心に戸別訪問でチラシの配布を行う。(予算:15,532千円) 	政策企画課 都市計画課
国土強靱化(国土強靱化地域計画の策定、同計画に基づく施策の推進など)	<ul style="list-style-type: none"> ・パブリックコメントや地域防災会議への意見照会の結果を踏まえ、令和3年3月に国土強靱化地域計画を策定した。 	<ul style="list-style-type: none"> ・危機管理室において進捗管理を行い、各種施策を推進する。 	政策企画課 危機管理室

②感染症対策

具体的な施策	R2実績	R3以降の事業予定・取組方針	担当課
感染症の流行に備えた体制整備	<ul style="list-style-type: none"> ・平成26年3月に策定した「新型コロナウイルス等対策行動計画」に基づき、対策本部会議の開催等、新型コロナウイルス感染症対応を行った。 ・新型コロナウイルス感染症の感染拡大に部局横断的に対応するため、令和3年3月から「新型コロナワクチン接種推進チーム」を設置した。 	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き、感染症の拡大に対し、迅速かつ効率的な処理を行う。 	政策企画課 人事課 危機管理室 いきいき健康課
コロナ禍を契機とした新たな取組の推進(オンラインによる会議・申請手続、講座等の動画配信、RPAの活用検討など)	<p>【人権文化センター】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スマイルセミナー(男女共同参画講座)を動画配信と講演会形式で開催した。 <p>【政策企画課】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・無線マイクセットやスピーカー等を購入し、マイクの持ち回りによる飛沫感染防止を図った。 ・委員の要望に応じてオンラインで会議に参加できるよう、環境の整備を進めた。 	<p>【人権文化センター】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今後もオンライン、動画配信による講座を継続的に開催していく。 <p>【政策企画課】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・RPAやAI-OCRの導入検討を進める。 	人権文化センター 政策企画課

③防犯・交通安全

具体的な施策	R2実績	R3以降の事業予定・取組方針	担当課
防犯活動の推進(見守り、啓発、防犯情報の共有など)	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍により、多くの行事が中止となった。登録者への「あんまちメール」の送信、通学時間の見守り放送などを実施した。 	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き事業を実施する。 	危機管理室
犯罪が起こりにくい環境整備(防犯灯のLED化、防犯カメラの設置支援など)	<ul style="list-style-type: none"> ・LED化率は27.3%から30.7%に向上した。防犯カメラ設置に対する自治会への補助を1自治会3台分行った。 	<ul style="list-style-type: none"> ・水俣条約の発効により、水銀灯のLED灯への交換を引き続き推進する。自治会への防犯カメラ補助制度を運営する。 	危機管理室
安全な道路環境づくり(通学路等の危険箇所点検、交通安全施設の整備など)	<ul style="list-style-type: none"> ・小学校などの要望に基づき、通学路の安全を確保するため通学路交通安全プログラム対策工事を実施した。 	<ul style="list-style-type: none"> ・通学路交通安全プログラム対策工事を実施する。(予算:3,100千円) 	都市整備課
交通ルール・マナーの周知(教室・講習会など)	<ul style="list-style-type: none"> ・町立小・中学校において自転車の正しい乗り方や点検の要領、歩行上の注意点やルールについて、高槻警察署によるリモートでの講話を行った。また、未就学児を対象に交通安全啓発DVDの貸出を行った。 	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き、交通安全啓発を行い交通ルール・マナーの周知に努める。 	都市整備課

④環境・都市機能

具体的な施策	R2実績	R3以降の事業予定・取組方針	担当課
環境学習の推進(環境イベント・講座の開催など)	<ul style="list-style-type: none"> ・ワクワク!しまもと環境学校及びCOOL CHOICE普及啓発事業を実施予定であったが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、イベント等を中止した。 ・環境関連講座を実施しているしまもと環境・未来ネットを支援した。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ワクワク!しまもと環境学校については、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止した。COOL CHOICE普及啓発事業については、感染拡大に留意したうえで実施する。 ・引き続き、しまもと環境・未来ネットを支援する。 	環境課
自然環境の保全と活用(地下水保全、森林保全、里山活用の検討など)	<ul style="list-style-type: none"> 【にぎわい創造課】 ・企業と連携して「サントリー天然水の森おおさか島本」協定締結地の森林整備に努めた。森林ボランティアと連携して十方山ハイキングコースの森林整備に努めた。 【環境課】 ・地下水利用対策協議会を通じ、地下水利用の適正化に努めた。 	<ul style="list-style-type: none"> 【にぎわい創造課】 ・大阪府や企業、森林ボランティアとの連携により、森林整備を推進する。境界混迷により整備に支障が生じている山崎地区の山間部及び今後民間での活用を検討する大沢キャンプ場跡地の境界確定業務を実施する。 【環境課】 ・地下水利用対策協議会を通じ、地下水利用の適正化に努める。 	にぎわい創造課 環境課
環境負荷の軽減(再生可能エネルギーの活用など)	<ul style="list-style-type: none"> 【政策企画課】 ・各市町村の取組事例を検証した。 【総務・債権管理課】 ・平成24年度から太陽光発電を実施しており、令和2年度の発電量は約8,735kwhであった。 【環境課】 ・大阪府が実施する、太陽光パネル蓄電池共同購入支援事業に協力し、住民に対し広報活動を行った。 	<ul style="list-style-type: none"> 【政策企画課】 ・各市町村での取組事例を検証し、再生可能エネルギーの導入検討に向けて調整を行う。 【総務・債権管理課】 ・引き続き、太陽光発電を実施する。 【環境課】 ・昨年度に引き続き、大阪府が実施する、太陽光パネル蓄電池共同購入支援事業に協力し、住民に対し広報活動を行う。 	政策企画課 総務・債権管理課 環境課
景観形成・緑化の推進(景観計画の策定、同計画に基づく取組の推進)	<ul style="list-style-type: none"> ・開発指導演綱に基づき、建物を計画する際には、大阪府景観条例など関係法令等を遵守し、周辺と調和した景観づくりに努めるよう事業者と協議を行うとともに、本町景観計画策定に向け、委託業者の選定を行った。(実績17件) 	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き、周辺と調和した景観づくりに向けて、事業者と協議を行う。 ・景観行政団体への移行をめざし、景観計画策定のための意向調査、景観計画の素案作成を行う。(予算:6,050千円) 	都市計画課
空家の適正管理・利活用の促進(「空き家等対策計画」に基づく取組の推進)	<ul style="list-style-type: none"> 【都市計画課】 ・適切な管理が行われていない空家等の所有者に対し、通知を行った。(実績17件) 【にぎわい創造課】 ・空家の流通を促進するため、全日本不動産協会大阪府本部と協定を締結し、不動産事業者紹介制度を創設した。(活用数:0件) 	<ul style="list-style-type: none"> 【都市計画課】 ・引き続き、適切な管理が行われていない空家等の所有者に対し、通知を行う。 【にぎわい創造課】 ・引き続き不動産事業者紹介制度を活用して、空家の流通促進に努める。 	都市計画課 にぎわい創造課
歩行者や自転車にやさしい道路環境づくり	<ul style="list-style-type: none"> ・町道水無瀬鶴ヶ池4号線及び町道東大寺水無瀬鶴ヶ池幹線において歩道の拡幅工事を実施した。 ・高浜1号線において、既存の水路上を活用し、歩道の新設工事を実施した。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自転車歩行者道となる町道百山12号線の新設工事を実施する(予算:70,000千円) 	都市整備課
誰もが外出しやすい交通環境づくり(高齢者や障害者等の外出支援など)	<ul style="list-style-type: none"> ・福祉ふれあいバス 年間:18,360人 1日平均:76人 ・移送サービス 実利用者数:158人 	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者や障害者の外出を支援するために福祉ふれあいバス及び移送サービスを継続する。また、新型コロナウイルス感染症対策での利用もできるようにする。 	いきいき健康課
公園機能の充実(魅力ある公園整備、遊具の更新・撤去など)	<ul style="list-style-type: none"> ・遊具等定期点検を実施するとともに、パトロールや地元の要望・苦情などに基づく現地確認により、遊具、トイレ、ベンチ等の補修を実施した。 	<ul style="list-style-type: none"> ・破損した公園遊具等の補修を実施する。 ・新型コロナウイルス感染症対策として、既設の複合遊具の撤去と併せて、新たな複合遊具の設置を行う。(予算:17,000千円) 	都市整備課
まちのバリアフリー化(公共施設・住宅のバリアフリー化など)	<ul style="list-style-type: none"> 【都市計画課】 ・まちのバリアフリー化に向けた取組の推進に努めた。また、バリアフリー継続協議会を書面にて開催した。 【都市整備課】 ・町道水無瀬鶴ヶ池4号線及び町道東大寺水無瀬鶴ヶ池幹線において歩道の拡幅工事を実施した。 ・高浜1号線において、既存の水路上を活用し、歩道の新設工事を実施した。 	<ul style="list-style-type: none"> 【都市計画課】 ・引き続き、バリアフリー継続協議会の開催等を通じ、まちのバリアフリー化に向けた取組の推進を行う。 【都市整備課】 ・JR島本駅自由通路の階段に手摺の設置を行う。(予算:4,102千円) ・町管理トイレにおける和式便器を一部洋式便器への改修を行う。(予算:13,200千円) 	都市計画課 都市整備課

施策方向3-2 健康で誰もが活躍できるまちづくり

重要業績評価指標 (KPI)	基準値 (年度)	実績						KPIの 目標値	KPI変動の評価・課題	担当課
		R2	R3	R4	R5	R6	R7			
いきいき百歳体操の参加率	65歳以上: 8.0% (R1)	-	-	-	-	-	-	65歳以上: 8.6%以上	評価 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、体操の確認や身体機能測定、アンケートを行うおさらい月間を実施することができなかった。そのため、評価指標のデータをとることができなかった。	いきいき健康課
	75歳以上: 11.8% (R1)	-	-	-	-	-	-	75歳以上: 12.4%以上		
外国の人と友達になったり、外国のことについてもっと知りてみたいと思う児童・生徒の割合	小学校: 71.4% (H31)	-	-	-	-	-	-	小学校: 72.0%以上	評価 令和2年度全国学力・学習状況調査は中止のため、データなし	教育推進課
	中学校: 69.9% (H31)	-	-	-	-	-	-	中学校: 72.0%以上		
公募型補助による住民団体への支援件数(延べ件数)	-	4	-	-	-	-	-	20件以上	評価 引き続き、地域課題の解決に向け、住民等が自主的かつ自発的に行う公益的活動に対し補助金を交付	コミュニティ推進課

①支え合い・生涯活躍

具体的な施策	R2実績	R3以降の事業予定・取組方針	担当課
地域の見守り・助け合い・支え合いの従実	・民生委員児童委員、地区福祉委員等との連携のもと、地域の見守りを行った。 ・小地域ネットワーク、CSWを活用し、地域の課題を共有し、助け合い・支え合いを行った。	・引き続き、地域の見守り・助け合い・支え合いの充実に努める。	福祉推進課
相談支援体制の強化	CSW 個別相談支援 301件 民生委員児童委員 相談件数 713件 母子父子自立相談支援員 100件	・引き続き相談支援体制の充実に努める。	福祉推進課
健康づくりの推進(健康づくり活動の支援、食育の推進など)	・ウォーキング教室(参加者:39人) ・広報誌やホームページ、SNSを活用し、健康づくり、食育に関する情報提供を行った。	・ウォーキング教室の開催 ・広報誌やホームページ、SNSを活用し、情報提供を行う。	いきいき健康課
地域包括ケアの推進(認知症対策など)	・いきいき百歳体操(開催箇所:44か所) ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため休止中の所あり ・認知症サポーター養成講座 (開催回数:4回 参加者:延べ22人) ・在宅医療・介護連携推進研修会:新型コロナウイルス感染症拡大防止のため未開催 ・地域ケア会議の開催 (困難型:5回 延べ5事例 自立支援型:18回 延べ34事例)	・いきいき百歳体操 ・認知症サポーター養成講座 ・在宅医療・介護連携推進研修会 ・地域ケア会議の開催	いきいき健康課
介護予防の推進(いきいき百歳体操など)	・いきいき百歳体操(開催箇所:44か所) ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため休止中の所あり	・いきいき百歳体操の実施	いきいき健康課
高齢者の社会参加・生きがいがづくり(年長者クラブへの支援など)	・年長者クラブの活動を支援 (単位クラブ数:24クラブ 会員数:1,566人) ・「高齢者健康と生きがいがづくり推進事業」を実施。新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止のイベントもあったが、グラウンドゴルフ大会、講演会を実施した。	・年長者クラブの活動及び「高齢者健康と生きがいがづくり推進事業」の実施を支援する。	いきいき健康課
読書活動の推進(図書館サービスの充実、子どもの読書環境の充実など)	・来館者の要望を受け、一部書架の見直しを行った。 ・コロナウイルス感染症拡大防止のため、例年実施している事業を見直し、家庭読書を促す事業や、間接的に読書への興味を高める事業などを実施した。	・利用者の要望を把握し、配架場所の検討・工夫を行う。 ・事業の検討を行い、読書活動の推進を図る。	生涯学習課
生涯スポーツの推進(イベントや団体活動への支援など)	・コロナウイルス感染症拡大防止に配慮したうえで実施可能なスポーツ教室等を実施した。 ・各種スポーツ関係団体への情報提供や連絡調整などの支援に努めた。	・スポーツ教室等を継続して実施する。 ・各種スポーツ関係団体への情報提供や連絡調整などの支援に継続して努める。	生涯学習課

②多文化共生

具体的な施策	R2実績	R3以降の事業予定・取組方針	担当課
国際交流の促進(姉妹都市との交流活動、交流イベントの開催支援など)	・姉妹都市であるフランクフォート市と町制施行80周年に係るお祝いメッセージのやり取りを行った。	・随時、情報交換等を行い、必要に応じて交流活動の促進に努める。	コミュニティ推進課
海外の言語や文化を学ぶ機会の充実(多文化共生講座、外国語教室など)	【人権文化センター】 ・「もぐもぐ多文化交流」と題しブラジル、フィリピンの家庭料理をつくる料理教室を各1回開催した。 【コミュニティ推進課】 ・姉妹都市であるフランクフォート市があるケンタッキー州の郷土料理であるケンタッキーバーガーを学校給食や広報誌にて紹介した。	【人権文化センター】 ・引き続き、海外の料理を作る料理教室を開催する。 【コミュニティ推進課】 ・姉妹都市であるフランクフォート市との交流を中心に言語や文化を学ぶ機会の充実を図る。	人権文化センター コミュニティ推進課
国際理解・コミュニケーションをもつ人材の育成(英語教育・国際理解教育など)	・小中学校では、文部科学省教育特例校制度を活用し、小学校から切れ目ない英語教育を実施し、英語教育の充実を図った。	・引き続き、文部科学省教育特例校制度を活用し、小学校から切れ目ない英語教育の継続を図る。	教育推進課
外国人への情報提供の充実(多言語対応、通訳機器・人材の確保など)	【コミュニティ推進課】 ・町ホームページの多言語対応(英語・韓国語・中国語(簡体)・中国語(繁体)・スペイン語・ポルトガル語・フランス語・タガログ語・タイ語・ネパール語) 【消防本部】 ・外国人からの通報に対応できるように、同時通訳サービスを導入(18言語に対応)し、多様化する緊急通報の充実に努めた。	【コミュニティ推進課】 ・町ホームページの多言語対応(英語・韓国語・中国語(簡体)・中国語(繁体)・スペイン語・ポルトガル語・フランス語・タガログ語・タイ語・ネパール語) 【消防本部】 ・広報誌やホームページを通じて多言語同時通訳サービスの周知を図る。	コミュニティ推進課 消防本部
外国籍住民・児童への支援(日本語教室、日本語指導、相談支援など)	【人権文化センター】 ・町が補助を行っている人権まちづくり協会において、多文化共生社会実現のために日本語教室を開催した。(開催回数:126回 参加者数:延べ713人※指導者含む) 【教育推進課】 ・日本語指導が必要な児童生徒への進路支援について、受験上の配慮等丁寧な対応を行った。	【人権文化センター】 ・引き続き人権まちづくり協会による日本語教室を開催する。 【教育推進課】 ・児童生徒本人及び保護者のニーズを把握し、丁寧な対応に努める。	人権文化センター コミュニティ推進課 教育推進課

③地域コミュニティ・住民活動

具体的な施策	R2実績	R3以降の事業予定・取組方針	担当課
活発なコミュニティ活動が行われる環境づくり	・住民や団体が安心して活動できるように、町で住民活動災害補償保険に加入した。 ・各自治会に対し、その活動を支援するために補助金を交付した。	・住民や団体が安心して活動できるように、町で住民活動災害補償保険に加入する。 ・各自治会に対し、その活動を支援するために補助金を交付する。	コミュニティ推進課
住民団体・NPO・ボランティアなどとの連携・協働	・ボランティア団体とその活動を町ホームページや広報誌で紹介した。	・ボランティア団体とその活動を町ホームページや広報誌で紹介する。	コミュニティ推進課
コミュニティ活動の担い手となる人材の発掘・育成	・ボランティア団体の実施事業やイベントなどについて随時SNSで情報発信を行った。	・ボランティア団体の実施事業やイベントなどについて随時SNSで情報発信を行う。	コミュニティ推進課
住民主体の公益活動への支援(公募型公益活動支援事業補助など)	・様々な地域課題の解決に向け、住民等が自主的かつ自発的に行う公益的活動に対し補助金を交付した。	・様々な地域課題の解決に向け、住民等が自主的かつ自発的に行う公益的活動に対し補助金を交付する。	コミュニティ推進課